

## 地域福祉活動・支援のための情報提供に関する同意書

平成22年 月 日

市原市長 佐久間 隆義 様

市原市が、今後地域との連携により平常時の見守り支援や生活支援サービス、災害時での避難支援に関する情報提供を行っていくにあたり、今回実施した安心生活創造事業に関する市民ニーズ把握調査に基づく世帯に関する情報を、安心生活創造事業実施・協力団体及び避難支援者に提供することに同意します。

・同意年月日 平成22年 月 日

・住所 所 (電話番号 — — — — )

・世帯代表者氏名 \_\_\_\_\_

・代筆の場合のみ記載 代筆者氏名 \_\_\_\_\_

ご本人との続柄( )・調査員

※ 同意書は、1世帯1枚の記入用紙です。情報の提供については、裏紙「世帯票」の情報提供の同意欄に○を付してある方のみです。

※ 記入対象者が、ご自分で同意書を記入できない場合は、記入対象者の了解のもとに、ご家族または調査員がこの同意書を記入ください。

※ 安心生活創造事業実施・協力団体は、市原市と「地域福祉活動・支援のための個人情報の共有に関する協定」を締結する団体等。

## 安心生活創造事業に関する市民ニーズ把握調査票

性別 男・女 年齢 歳（アンケート記入日現在）世帯主の方が記入。  
ご家族の方と相談してご回答くださいますようお願いします。  
※該当箇所に○をつけてください。

## 問1 あなたが現在同居されている世帯は、次のどれですか。

1. 65歳以上の一人暮らし世帯
2. 64歳以下の一人暮らし障がい者世帯
3. 65歳以上の方と64歳以下の障がい者の方のみの世帯
4. 65歳以上の方か、64歳以下の障がい者の方がいる世帯
5. 上記4の内、日中又は夜間一人になることが多い世帯
6. その他の世帯

## 問2 ふだん近所の人と、どのくらいの頻度で挨拶や話をしますか。

1. 毎日
2. 週に2~3度
3. 週に1回
4. 月に2~3回
5. 月に1回程度
6. つきあいは、ほとんどない

## 問3 現在、地域活動に参加していますか。（複数の回答可）

1. 町内会、自治会等
2. P T A・育成会
3. 趣味や娯楽のサークル
4. 老人クラブ
5. ボランティア
6. 公民館
7. 地域の福祉活動
8. その他（ ）
9. 参加していない

## 問4 あなたの住んでいる地域の環境について伺います。次に挙げるものは十分だと思われますか？

1. 自然環境（気候、空気など）①良い ②良くない ③どちらともいえない
2. 移動の便 ①良い ②良くない ③どちらともいえない
3. 買い物の便 ①良い ②良くない ③どちらともいえない
4. 交通の安全 ①良い ②良くない ③どちらともいえない
5. 病院や医療 ①良い ②良くない ③どちらともいえない
6. 文化・スポーツ施設 ①良い ②良くない ③どちらともいえない
7. 娯楽施設 ①良い ②良くない ③どちらともいえない
8. 福祉・介護サービス ①良い ②良くない ③どちらともいえない

## 問5 あなたは「高齢者」が地域で生活していくために、特に大切だと思うことは何ですか。（複数の回答可）

1. 健康
2. 家族の協力
3. 友人・仲間
4. 地域住民のささえ合い
5. しごと
6. お金や財産
7. 生きがいや人生の目標
8. 学習や趣味の活動
9. 宗教や信仰心
10. 福祉や介護の体制
11. バリアフリーのまち
12. その他（ ）

**問6** あなたが高齢になったときや、病気、事故などで、日常生活が不自由になつたとき、地域で何をして欲しいですか。(複数の回答可)

1. 見守り・声かけ 2. 買い物 3. 生活の手助け  
 4. 外出支援 6. 財産管理や相続のこと  
 7. 地震台風などの災害時の対応 8. 財産管理や相続のこと  
 9. 特になし 10. その他( )

**問7** あなたは、どのくらいの頻度で外出しますか。

1. 週4日以上 2. 週3日以内 3. 月に数日程度

**問8** あなたは日頃、外出の際どのような交通手段を利用されていますか。  
(複数の回答可)

1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自家用車 5. タクシー  
 6. バス 7. 家族・近所・親戚の車に同乗 8. その他( )

**問9** あなたの地域で食料品や日用品(一人で運ぶことができないもの)の宅配を始めたら、利用してみたいと思いますか?

1. 利用してみたい 2. 必要としていない 3. わからない  
 4. すでに利用している(例 ○○商店など) )

**問10** 地域で、高齢や障がい者、子育てなどで困っている世帯があつたら、あなたができることは何ですか?(複数の回答可)

1. 見守り・声かけ 2. 話相手・アドバイス 3. ちょっとした買い物  
 4. 生活の手助け(ゴミ出し 電球交換、家具の移動など)  
 5. 家のまわりの清掃、草取りなど 6. 短時間の子供の預かり  
 7. 募金や寄付 10. 支援はできない 11. その他( )

**問11** あなたは、地域の見守りを支えるための新たな活動資金を集めの仕組みとして、どのようなものがあつたらよいと思いますか。(複数の回答可)

1. 商店や企業への募金箱の設置の協力  
 2. 商店や企業が寄付を含んだ商品(地域福祉応援グッズ)販売による募金  
 3. 各戸への募金(1コイン募金など)  
 4. 財産(遺産含む)を寄付する仕組み 5. その他( )

**問12** あなたは、地震や台風などの災害時(緊急時)や、日頃の日常生活において、地域の見守りや助け合いなどが必要となつたときに備えて、あなたの世帯の基本的な個人情報(氏名、住所、電話番号、緊急時連絡先、健康状態など)を、市役所が保管し、必要に応じ町会や民生委員、\*小城福祉ネットワーク等に連絡させていただいてもかまいませんか?(\*小城福祉ネットワークは、町会や民生委員等で構成された地域で福祉活動をしている団体。)

1. かまわない 2. 困る 3. その他( )

\* **問12**で「1」と答えた方は、第2号・第3号様式にご記入をお願いします。

以上で調査項目は全て終了です。長時間にわたり、ご協力ありがとうございました

世帯票					* ( ) 調査区 ( )	電話	
住所: 市原市							
No.	世帯員 氏名	性 別	生年月日		※1 要援護者の状況 (該当する項目を囲んでください。)	※2 見守り支援・災害時避難 支援を希望する者	※3 情報提供 の同意
1		男 女	M・T・S・H ・ ・		介護認定者 障害者 難病療養者 その他		
2		男 女	M・T・S・H ・ ・		介護認定者 障害者 難病療養者 その他		
3		男 女	M・T・S・H ・ ・		介護認定者 障害者 難病療養者 その他		
4		男 女	M・T・S・H ・ ・		介護認定者 障害者 難病療養者 その他		
5		男 女	M・T・S・H ・ ・		介護認定者 障害者 難病療養者 その他		
6		男 女	M・T・S・H ・ ・		介護認定者 障害者 難病療養者 その他		
7		男 女	M・T・S・H ・ ・		介護認定者 障害者 難病療養者 その他		

記入例を参考にご記入ください。

太枠は必ず記入をお願いします。

「\*」は、調査員が記入します。

※8人以上の世帯については、「見守り支援・災害時避難支援を希望する者」を優先にご記入ください。

※1 「介護認定者」とは、介護保険法に定める要介護者及び要支援者

※2 「見守り支援・災害時避難支援を希望する者」欄に、希望する場合は○をつけてください。

※3 「情報提供の同意」欄は、確認のため、情報を提供してもよい者に○をつけてください。

裏面の「地域福祉活動・支援のための情報提供に関する同意書」にも記入をお願いします。